

論

壇



長野縣下伊那郡龍丘村三木賀地
編輯兼發行
代表者 中島今朝雄
發行所 龍共社印刷所
龍丘青年會

近年未會有の暑さ未會有のあらゆる問題をかもしつ、早一九三六年の過半に致りぬ理屈一切抜きの非常時展開も一寸漫性の氣味もありしが、吾々百姓戦線に及ぼす影響も亦間接に大なる事を知る。

飛行機底力の有る音を發て、飛んで、愈々非常時の聲新なるを味はずして何んで「あんかん」にして居られうぞ。日蘇の風雲急なるを御存知なですか?日々に起る問題の大半が満洲を中心としたあらゆる問題ではないでしようか?亦國內には現在の政×政×を如何に見ますか?

總べては白日下に曝されつ、ありますが尙陰に葬られて居るあなたの問題の多々有る事をおぼろげに知つて痛感する

團結に一步く進みつ、ある愛國團体、此所彼所に益々盛んなるは軍事工業、それに刺殺されか物價の高騰、これ等も百姓に取つて利か不利か。事々に次々に起る諸問題を吾々には善き批判こそに依つて明日への心構が益々必要と思ふ。

莫大なる軍事予算を見て吾々には何を覺悟しなくてはならないか?今の今吾々が國民の總動員の時の様に緊張した氣分で、來るべき明日を待たねばならないのにもかゝわらず今の青壯年に如何なる心構

振返つて近村青年層に内情年層の傾向如何に!。情落、自暴自棄の底依り再び光明の世界とは云へないが、振興の意に向いつ、有り云つても過言ではないが、近村の青年會諸兄の様に物事に對して熱が不足して居る。

あまりに巧妙なる自己をかばふ批判の基にあらゆる重要な青年自分で解決を要する問題に就ても心ねるきはないであ

り得ようか?

實に感概無量と云ふべきが當を得たと云へませう。

こうした心構が村に反映してはたして前途有位の青年と云へようか?

吾々龍丘の青年諸兄よ!俺達の力で今村を、明日の村を振興し、あらゆる問題を解決

我々同士二十五名は九月三十

名の先發隊と、明春三百名を

迎える準備た。永安屯の續き

が朝陽屯にて、矢張り永安屯

と同じく明春三百名、其の先

の驛の黒台には四百名で合計

一千名です。何處も同じく現

在は團長の外に二十五名で準

備に忙しい。

團長は三名にて我が永安屯の

木村直雄團長は常大卒業後

千葉の農民道場の場長をして

居られた人にてとても愉快な

人です。同志二十五名は一糸

亂れむ農耕、本工、炊事、各

分擔にいそしんで居ります。

實に朗らか其のものであります。

現在の農耕は秋野菜にて

播種したものはソバの二反歩

五寸八分一反歩、かぶな一反

歩、秋用ホーレン草五反歩、

白菜一町五反、大根一町二反

其他に合計四町歩です。

此の管理は私の受持の園藝部

にて六名が毎日北溝の野の内

地に變りない風景の中に面白

く働くのです。

其の外の人は畜舍、木工色々

の準備に忙しく朝かに働くて

居ります。個人經營は明年秋

分産になる豫定です。大体一

年二十町歩にて水田を畑と合

さる様なのです。北溝の水田

も大したものですが勿論直播

事も書いて仕舞つたね。

将来を思ふ時共同の力でがん

張らなければならぬ處だ。

此處が大事な所なのだ。

ばかり書いて仕舞つたね。

今はなんでばかり居つたが満

了した。

郷里龍丘を思へば余りにもせ

まい所でよくもやつてゐるこ

と

百戸足らずだが明年は移民團

のために他の地に移住するの

だ。満人も少し話が出来ること

が話せるのです。

都合のよいものだね。

匪賊の心配は絶体がないもの

です。却つてチ、ハルの學校

に居た時よりむしろ開けて

居つて、満人等も少しは日本

語が話せるのです。

居つて、満人農家は永安屯に古

い。満人農家は永安屯に古

い。

